

## 第1回 集中治療における終末期患者家族ケア講座

### 受講案内

このたび、本学会倫理委員会の企画による研修講座を開催することになりました。この講座は「終末期患者家族へのこころのケアの基本姿勢」に則り、終末期にある患者家族への適切なこころのケアができる集中治療スタッフを養成することで、わが国の集中治療の質的向上に貢献することを目的に開催するものです。

本講座の趣旨をご理解頂き、ぜひこの機会にご参加ください。

期 日：2011年2月11日(金)～13日(日)の3日間

会 場：ビジョンセンター秋葉原(東京)

募集定員：36名

参加費：39,000円

受講資格：<看護師>日本集中治療医学会の会員であり、かつ、集中治療領域で5年以上の臨床経験があるリーダーシップが取れる看護師で、所属部署の長あるいはその代理者(看護師長など)から推薦が得られる者

<医師>日本集中治療医学会の会員であり、かつ、集中治療領域で3年以上の臨床経験がある医師

内 容：「集中治療での終末期医療におけるこころのケアと倫理的配慮」、「集中治療の終末期における患者家族の一般的な心理・社会的特徴とその対応」、「集中治療の終末期における患者家族が起こしやすい精神症状・悲嘆反応とその対応」、「集中治療の終末期における患者家族ケアの実践」、「コミュニケーション・カウンセリング技法」、「ロールプレイ・演習」など。詳細は、学会ホームページをご覧ください。

\*受講修了者には、学会の修了証を発行し、「集中治療における終末期患者家族ケア講座」修了者リストに登録いたします。

### 申込要領

#### <申込期間・申込方法について>

- (1) 受け付けは、先着順です。定員になり次第終了といたします。
- (2) 参加申込は往復ハガキで、1名につき1枚で申してください。
- (3) 右記要領で往復ハガキに必要事項をすべて記入し投函してください。不備があるものは無効となる場合があります。
- (4) 受講者確定と受講料振込について  
\*受講対象となった方には、受講番号・振込先・振込期限を記載した返信ハガキを郵送します。期日までにお振込みいただきましたら、受講者確定となります。また、返信ハガキ到着後に参加をキャンセルする場合は必ず事務局までご連絡ください(各人で受講者変更は一切行わないでください)。  
\*参加費の領収書は振込明細をもって代用させていただきます。  
\*参加費は一度お振込されると、返金出来ませんのでご注意ください。

#### <申込後のキャンセル・受講者変更について>

- (1) 受講者の変更は一切受付けておりません。
- (2) 受講者確定(参加費振込)後、講座参加をキャンセルする場合は事務局までご連絡ください。参加費のご返金は出来ませんのでご了承ください。また、各人で勝手に受講者を変更しないでください。
- (3) 講座当日、受講者の変更が確認された場合は受講をお断りさせていただきます。

#### <講座受講と当日の留意点について>

- (1) 講座当日は、会場受付にて返信ハガキを提示してください。
- (2) 受講者は3日間すべての講義に出席することが条件となっており、期間中は出欠確認をいたします。すべての講義に出席した方には「修了証」をお渡しいたします(講義を欠席されると「修了証」はお渡し出来ません)。
- (3) 講座当日、遅刻・欠席される方はご連絡ください。期間中の遅刻・早退が長時間にわたる場合にも「修了証」の発行対象から除外される場合があります。
- (4) 施設提出用の参加費の領収書が必要な方は、会場受付までお越しください。
- (5) 昼食はお弁当を準備しております。
- (6) 会場の空調の関係上、各自調節可能な服装でお越しください。

**問合先** 日本集中治療医学会事務局 終末期家族ケア講座係  
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-32-6 ハイヴ本郷3F  
TEL. 03-3815-0589

#### <往復ハガキ記入必要事項>

- 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-32-6 ハイヴ本郷3F  
日本集中治療医学会 終末期家族ケア講座係 宛
- ・返信表面  
申込者本人の返信先を記入してください。
  - ・返信裏面  
何も記入しないでください。
  - ・往信裏面  
終末期家族ケア講座参加希望  
(1) 氏名(ふりがな)  
(2) 勤務先名と所属・勤務先住所・郵便番号  
(3) 連絡先(テキスト送付先)住所・郵便番号  
(4) 連絡先電話番号(緊急連絡が可能な番号)  
(5) 会員は10桁の会員番号  
(6) 推薦者の役職・氏名(看護師の場合)

往信表面	返信表面
〒113-0033 東京都文京区本郷3-32-6 ハイヴ本郷3F 日本集中治療医学会 終末期家族ケア講座係 宛	何も記入しないでください

返信表面	往信裏面
〒113-0033 東京都文京区本郷3-32-6 ハイヴ本郷3F 日本集中治療医学会 終末期家族ケア講座係 宛	終末期家族ケア講座参加希望 (1) 氏名(ふりがな) (2) 勤務先名と所属・勤務先住所・郵便番号 (3) 連絡先住所・郵便番号 (4) 連絡先電話番号(緊急連絡が可能な番号) (5) 10桁の会員番号 (6) 推薦者の役職・氏名(看護師の場合)

## 「集中治療における終末期患者家族ケア講座」

### 1. 研修講座の目的

「終末期患者家族へのこころのケアの基本姿勢」に則り、終末期にある患者家族への適切なこころのケアができる集中治療スタッフを養成することで、わが国の集中治療の質的向上に貢献する。

### 2. 教育目的

#### <GIO>

終末期にある患者家族に対し、「終末期患者家族へのこころのケアの基本姿勢」に則った適切な患者家族へのこころのケアが実施できるようになる。

#### <SBO>

- 「終末期患者家族へのこころのケアの基本姿勢」の内容を熟知することができる
- 患者家族へのこころのケアと倫理的配慮の重要性を理解することができる
- 患者家族の心理・社会的状況を理解することができる
- 患者家族の心理・社会的状況を適切にアセスメントすることができる
- 患者家族の心理・社会的問題の解決に必要なこころのケアを立案することができる
- 患者家族に適切な方法でこころのケアを実践できる
- 実践した患者家族へのこころのケアを自ら評価することができる

### 3. 受講対象

- 日本集中治療医学会の会員であり、かつ、集中治療領域で5年以上の臨床経験があるリーダーシップが取れる看護師で、所属部署長(あるいはその代理者)から推薦が得られる者
- 日本集中治療医学会の会員であり、かつ、集中治療領域で3年以上の臨床経験がある医師
- 集中治療領域に関わるソーシャルワーカー、臨床心理士など

### 4. 研修の方法と内容 (3日の間集中講座)

#### 1) プログラム

1日目	テーマ	内容
15分 (10:00-10:15)	本講座の趣旨	講座の目的、目標、内容について
30分 (10:15-10:45)	「終末期患者家族へのこころのケアの基本姿勢」	基本姿勢の説明と臨床での用い方
50分 (10:45-11:35)	集中治療での終末期医療におけるこころのケアと倫理的配慮	患者家族に必要なこころのケアの概論を解説する。さらに、起こりやすい倫理的問題を紹介し、倫理的配慮の必要性を説明する。
10分 (11:35-11:45)	ロールプレイの説明	
60分 (11:45-12:45)	休憩	
60分 (12:45-13:45)	ロールプレイ	集中治療で起こりやすいある場面について、家族役、看護師役、観察者役でロールプレイをする(1回につき20分)

10分 (13:45-13:55)	ロールプレイのまとめ	
80分 (14:05-15:25)	集中治療の終末期における患者家族の一般的な心理・社会的特徴とその対応	家族ニードを含む家族の心理・社会的特徴を解説する
10分 (15:25-15:40)	休憩	
80分 (15:40-17:00)	集中治療の終末期における患者家族が起こしやすい精神症状・悲嘆反応とその対応	集中治療の終末期にある患者家族が起こしやすい精神症状（複雑性悲嘆含む）とその対応を解説する

2日目	テーマ	内容
80分 (9:30-10:50)	集中治療の終末期における患者家族ケアの実際	集中治療の終末期における患者家族看護の実際を具体的事例で解説する。
60分 (11:00-12:00)	コミュニケーション技法	家族ケアに必要なコミュニケーション技法を解説する
60分 (12:00-13:00)	休憩	
60分 (13:00-14:00)	カウンセリング技法	家族ケアに必要なカウンセリング技法を解説する
60分 (14:10-15:10)	医療チームの調整	家族ケアに必要な医療チームの調整を解説する。 病棟でのケースカンファレンスや倫理カンファレンスの実施方法を含む。
20分 (15:10-15:30)	休憩	
60分 (15:30-16:30)	苦痛緩和と安楽・安寧	患者への苦痛緩和と家族への安楽・安寧をもたらすケアについて解説する。
60分 (16:40-17:40)	ロールプレイ *講義を踏まえての演習	集中治療で起こりやすいある場面について、家族役、看護師役、観察者役でロールプレイをする（1回につき20分）
10分 (17:40-17:50)	ロールプレイのまとめ	

3 日目	テーマ	内容
20 分 (9 : 30-9 : 50)	演習について	演習方法と事例の説明事例
120 分 (9 : 50-11 : 50)	演習 1 アセスメントと問題の抽出	事例について、心理・社会的状況をアセスメントし、問題点を明らかにする。 状況の異なる事例について、グループ毎で演習する
60 分 (11 : 50-12 : 50)	休憩	
120 分 (12 : 50-14 : 50)	演習 2 ケア計画立案	事例の問題を解決するために必要な具体的な家族ケアを立案する
20 分 (14 : 50-15 : 05)	休憩	
80 分 (15 : 05-16 : 25)	全体討議とまとめ	各事例について立案した家族ケアを各グループが発表し、討議する
30 分 (16 : 25-16 : 55)	研修修了証の配布	研修修了証の発行

2) 1 回受講者数について

36 名

3) テキストについて

スライド資料をベースにしたテキスト

4) 演習について

6 名 1 グループとし、6 グループで実施する  
ロールプレイでは、さらにグループを 2 つに分ける

5) インストラクターについて

1 グループに 1 名のインストラクターを置く  
インストラクターは原則として倫理委員会委員または急性・重症患者看護専門看護師とする

5. 研修修了証の発行

受講修了者には、理事長名の研修修了証を発行する  
修了者は、研修修了者として学会に登録する